



先輩職員から
のメッセージ

緑税務署 法人課税部門
(令和2年度入局)

自信に繋がる 幅広い研修と 手厚い指導

▷ 現在の業務内容

私が所属する法人課税部門では、法人税、消費税、源泉所得税、印紙税、酒税等の**税務調査・指導・相談事務**を行っています。

税務調査では、法人の納税地に臨場し、代表者や税理士から事業実態や経理方法、帳簿の内容等について聴取するほか、補完調査等を行うことによって、提出された申告書が適正かどうか総合的に判断し、誤りがあれば法人及び税理士に対して是正するよう指導します。

▷ 志望動機



私は、もともと公安系公務員を目指しており、高校卒業後に公務員専門学校に入学しました。入学後は公安系のみならず、様々な職種の公務員について学ぶ機会がありました。その中で、国税の仕事は調査や指導、相談といった場面で、**多種多様な業種に触れることができる**点に魅力を感じ、税務職員を目指しました。

▷ 失敗談

配属後、初めての調査事務では緊張のあまり臨場先の代表者とうまく会話することができず、同行していただいた上司の方に頼り切りの状態でした。この時の私は、何を話すか、何をどう聞くか、何を確認する必要があるのかを全く整理せずに調査事務に臨んでおり、完全に準備不足でした。

この経験以降私は、今でも事前準備に時間をかけ、調査で臨場した際に何をしなければならぬかを**明確にし、順序立てておくこと**で、自信をもって調査に臨むことができるようになりました。

◆ 先輩の1日

8:30	直出
9:00	銀行に臨場
10:00	金融機関調査 ～伝票の確認等
12:15	昼食
13:00	調査再開
16:00	帰署
16:30	資料の整理
17:00	退庁



▷ 職場研修等について



税務職員は税法をはじめ、専門的で幅広い知識が求められるため、日々の勉強が必要になります。私自身、配属当初は実務をほとんど知らない状態だったため不安しかありませんでしたが、職場において充実した幅広い研修と上司や先輩方からの丁寧な指導により着実に知識とスキルを身につけることができました。

また、研修は配属当初のみではなく、税制改正や事務手続きが変わるなど、その都度、行われるので**実務についての不安を払拭**することができます。



多種多様な業種に触れ、多くの知識を身につけられる職場です！